

平成 29 年 4 月 14 日

長崎県立大学	
担 当	企画広報課企画広報グループ 前田、福元
電 話	0956-47-5856 (直通)
メー ル	kikaku@sun.ac.jp

長崎県立大学公開講座の開催について（ご案内）

本学では、県民の皆様に学習の機会を提供し、地域における生涯教育の振興に貢献することを目的として、公開講座を開催します。

この講座は、全 4 回 8 講座を開講し、全ての講座は佐世保校・シーボルト校の両キャンパスをインターネット回線で結んで実施いたします。また、6 月 3 日は新上五島町鯨賓館活動支援室にもテレビ授業システムを用いて映像を配信します。

詳細については、別紙チラシに掲載しておりますのでご参照ください。

記

長崎県立大学公開講座

開 催 日：平成 29 年 4 月 29 日（土）～6 月 3 日（土）の土曜日 13：30～15：40
4 回 8 講座（5 月 6 日、27 日は除く。）

講師・演題：チラシのとおり

対 象 者：どなたでも参加できます

受 講 料：無料

申 込 み：不要

※詳細はチラシをご覧ください。

平成29年度[春開講] 長崎県立大学

公開講座

参加無料/申込不要

どなたでも参加できます

[土曜日開催] 13:30~15:40(1講座60分)

4/29^土

国際経営学科

[主会場]佐世保校 [遠隔会場]シーボルト校



ASEAN3か国の市場の
現在(いま)を読み解く

～ベトナム、タイ、インドネシアの
日系企業幹部のインタビュー調査を通して～

講師 江崎 康弘 教授 時間 13:30~14:30



グローバル化の中の
人材育成

講師 齋藤 毅 准教授 時間 14:40~15:40

5/13^土

情報システム学科

[主会場]シーボルト校 [遠隔会場]佐世保校



農業を変える
情報通信技術

講師 有田 大作 教授 時間 13:30~14:30



最先端IT技術が開く
新しい文化の扉

～エジプトのピラミッドから長崎の教会群まで～
講師 金谷 一郎 教授 時間 14:40~15:40

5/20^土

看護学科

[主会場]シーボルト校 [遠隔会場]佐世保校



C型慢性肝炎患者の
語りから学ぶもの

講師 高比良 祥子 准教授 時間 13:30~14:30



自死遺族の語りから考える
～レジリエンスを促進するものとは～

講師 濱田 由香里 講師 時間 14:40~15:40

6/3^土

栄養健康学科

[主会場]シーボルト校 [遠隔会場]佐世保校、新上五島町



やわらかい
米食パンについて

講師 樋口 才二 教授 時間 13:30~14:30



からだに必要な
ビタミンの働き

講師 山口 範晃 助教 時間 14:40~15:40

[主催]長崎県立大学 [後援]長崎県教育委員会、佐世保市、長与町、新上五島町

会場

佐世保校

新館講義棟1階504教室
佐世保市川下町123

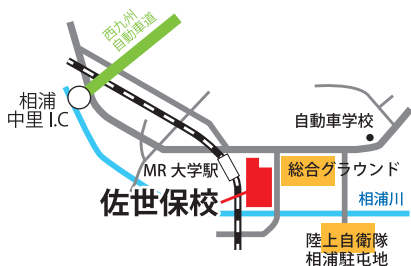
シーボルト校

中央棟1階M103講義室
西彼杵郡長与町まなび野1-1-1

新上五島町

鯨賓館活動支援室
南松浦郡新上五島町有川郷578-36

Pあり
無料



遠隔会場には主会場からテレビ授業システムにより映像を配信します。

本学の様々な情報は
WEBでご覧いただけます。

ホームページ

Facebook



お問合せ



佐世保校 企画広報課
シーボルト校 総務企画課

TEL/0956-47-5856
TEL/095-813-5500

国際経営
学科

4/29

土曜日

[主会場]

佐世保校

[遠隔会場]

シーボルト校



ASEAN3か国の市場の 現在(いま)を読み解く

～ベトナム、タイ、インドネシアの
日系企業幹部のインタビュー調査を通して～

講師 江崎 康弘 教授 時間 13:30~14:30

中国の経済成長が減速傾向ですが、ASEANの経済成長は継続しています。ASEANへの日本企業の対外直接投資は急伸し、至近の3年連続で毎年2兆円を超え、この期間での中国への累計額の2倍以上となりました。国際ビジネスの経験豊富な教員が、インフラ投資が活発で、何より日系企業の進出が盛んなベトナム、インドネシアおよびタイの3か国に赴き、日系企業幹部との聴き取り調査を行った内容を踏まえ、ASEAN3か国市場の現在(いま)を読み解き伝えます。



グローバル化の中の 人材育成

講師 齋藤 毅 准教授 時間 14:40~15:40

経済のグローバル化の進展にともない、海外事業を支える人材の必要性は強まっています。しかしそのような人材は限られており、社内での人材育成にも限界があります。各企業はどのように対応しようとしているのでしょうか？本講座では地方の中小企業の取り組みを通じて考えます。

情報システム
学科

5/13

土曜日

[主会場]

シーボルト校

[遠隔会場]

佐世保校



農業を変える 情報通信技術

講師 有田 大作 教授 時間 13:30~14:30

数年前から農業分野への情報通信技術(ICT)の導入が急速に進んでいます。トマトハウスの中には様々なセンサーが設置され、農家はスマートフォンでハウスの様子をチェックしています。さらに、田んぼの上をドローンが飛びまわる日も近いでしょう。本講座では、このような農業ICTの現状と課題、さらに未来に向けた取り組みについてお話しします。



最先端IT技術が開く 新しい文化の扉

～エジプトのピラミッドから長崎の教会群まで～

講師 金谷 一朗 教授 時間 14:40~15:40

コンピュータやセンサーを駆使した最先端IT技術によって、古代エジプト人たちの生活からピラミッド建築に至る謎を少しずつ明らかにしていく過程を説明します。砂漠に残る4500年前の巨大建築を、日本はじめアメリカ、イギリス、チェコ、ポーランドなどの国際調査隊がどのように調査し、どのように現状を記録しているのか、TV番組「世界ふしぎ発見!」で活用された技術も含めてご紹介します。またこのような最先端技術がいま、世界遺産候補「長崎の教会群」にどのような光をあてようとしているのかもご紹介します。

看護学科

5/20

土曜日

[主会場]

シーボルト校

[遠隔会場]

佐世保校



C型慢性肝炎患者の 語りから学ぶもの

講師 高比良 祥子 准教授 時間 13:30~14:30

C型慢性肝炎は治癒を目指す時代となりました。一方で、難治性である事や感染の苦悩、肝硬変や肝臓がんへ進行する恐れなど、様々な思いを持ちながら前向きに治療に取り組まれている方もおられます。本講座では、C型慢性肝炎患者の語りから、治療体験プロセスや病いの意味づけ、看護支援について検討したことをご紹介します。



自死遺族の 語りから考える

～レジリエンスを促進するものとは～

講師 濱田 由香里 講師 時間 14:40~15:40

自死遺族の多くは、精神健康問題や経済問題など様々な問題を抱えており、支援の必要性が指摘されています。一方で、偏見を恐れず社会に対して遺族への理解や支援の必要性を訴える遺族も存在します。本講座では、自死遺族の人生の再構築の試みや、「生きていく力」(レジリエンス)とその促進要因を明らかにすることを目的とした面接調査結果の概要、ならびにレジリエンス促進要因について検討したことについてご紹介します。

栄養健康
学科

6/3

土曜日

[主会場]

シーボルト校

[遠隔会場]

佐世保校
新上五島町



やわらかい 米食パンについて

講師 樋口 才二 教授 時間 13:30~14:30

米食パンは、小麦粉やグルテンさらに牛乳を用いないで、米とグアーガムを用いて作っています。グアーはマメ科植物のひとつ、そのグアーから採れるグアーガムはいろいろな商品に用いられています。日本の米の消費量を増やすため、各自、各家庭で、米とグアーガムを用いた米食パンを作り、その米食パンのおいしさ・やわらかさを食べていただきたいと考えています。



からだに必要な ビタミンの働き

講師 山口 範晃 助教 時間 14:40~15:40

ビタミンは13種類が存在し、体内ではそれぞれが異なった働きをしています。しかし、ビタミンのほとんどは人間の体の中では合成できないので、食事から摂取する必要があります。本講座では、ビタミンがどのような食品に存在し、体内でどのように機能しているかをお話しします。特に、ビタミンの中でも、演者の研究テーマとしているビタミンA代謝とその生理作用について、演者が見出した研究データを用いつつお話しする予定です。